

# YAKIMA

# Two Timer



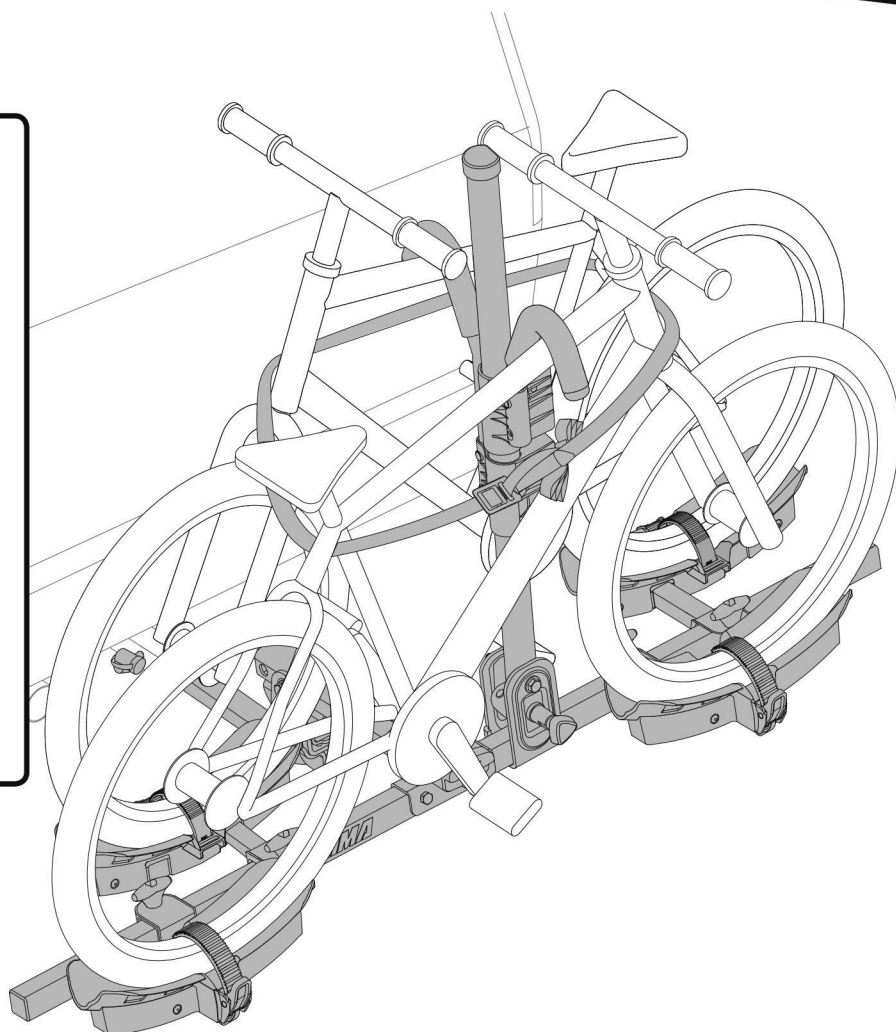
## 必要なツール

モンキーレンチ

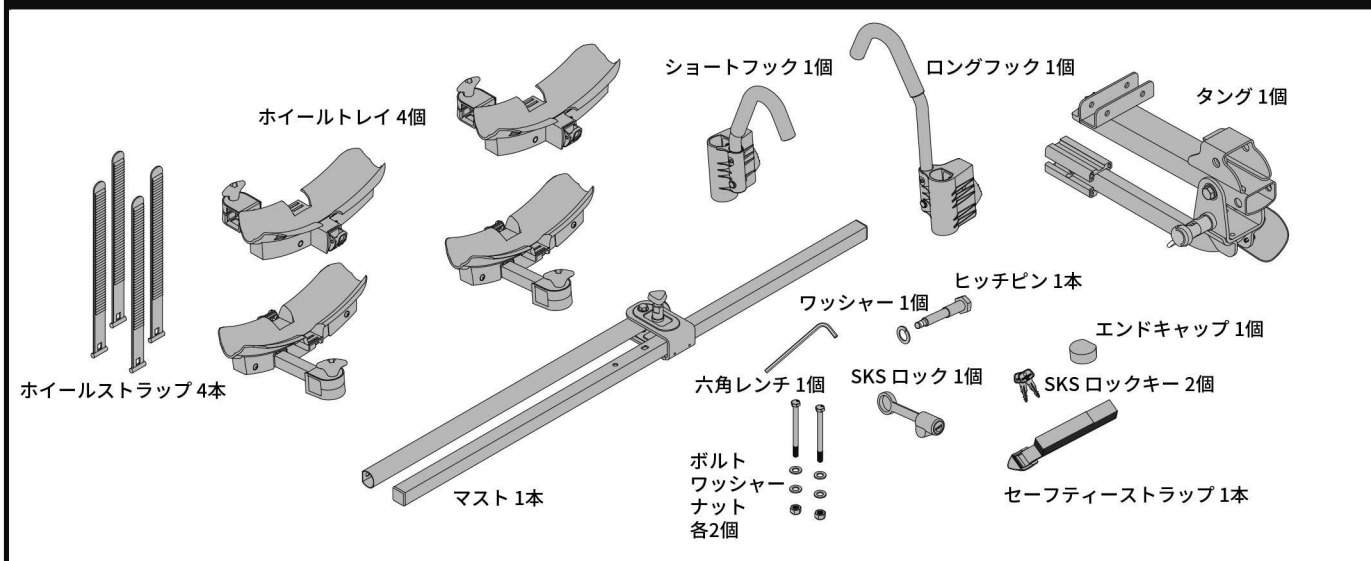
または

3/4インチレンチ

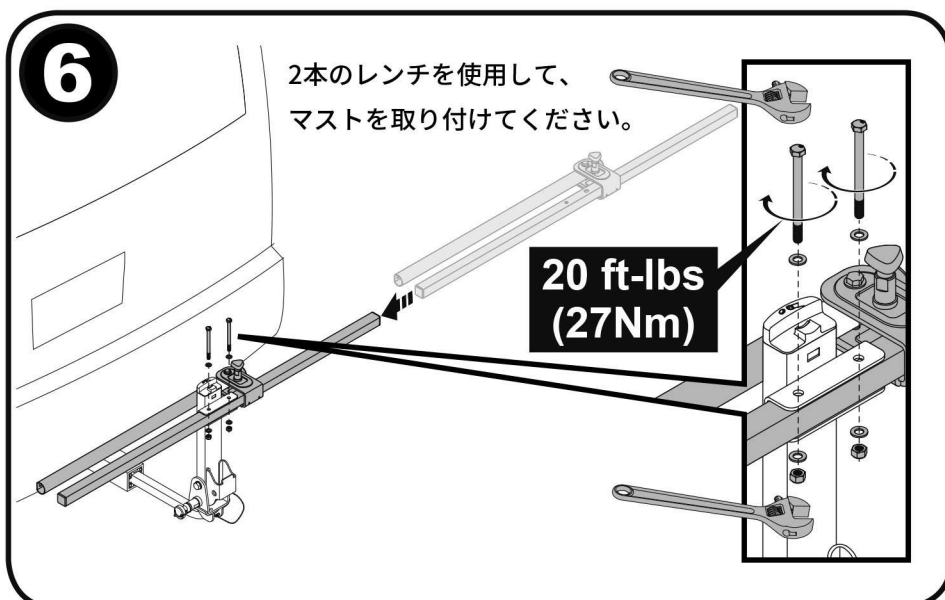
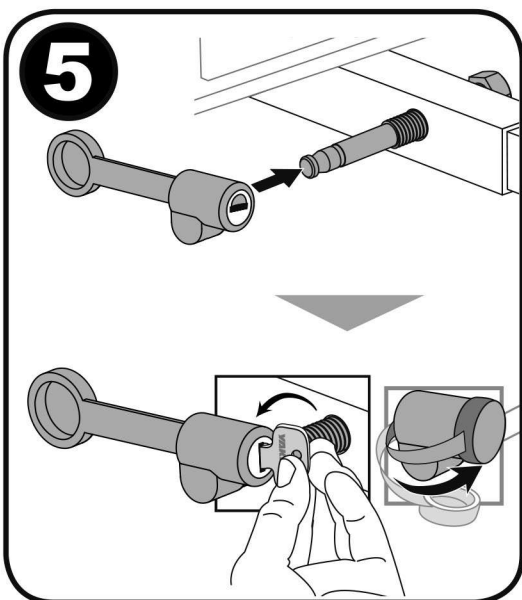
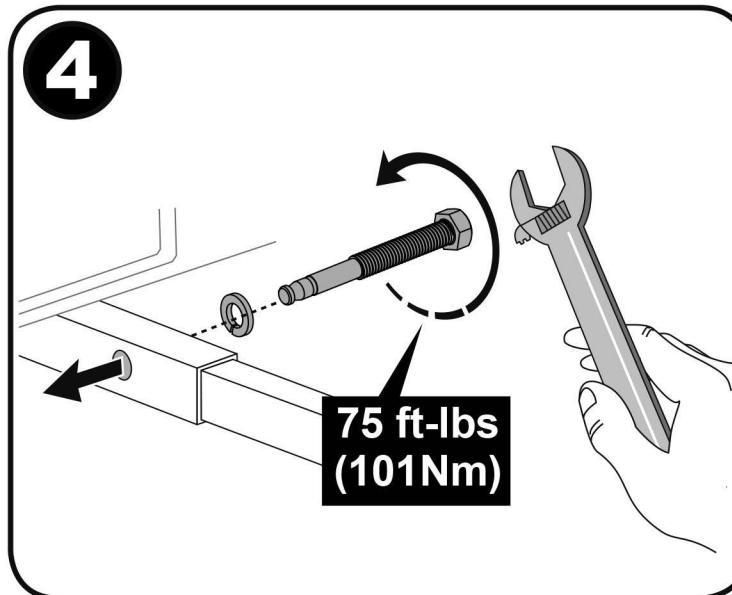
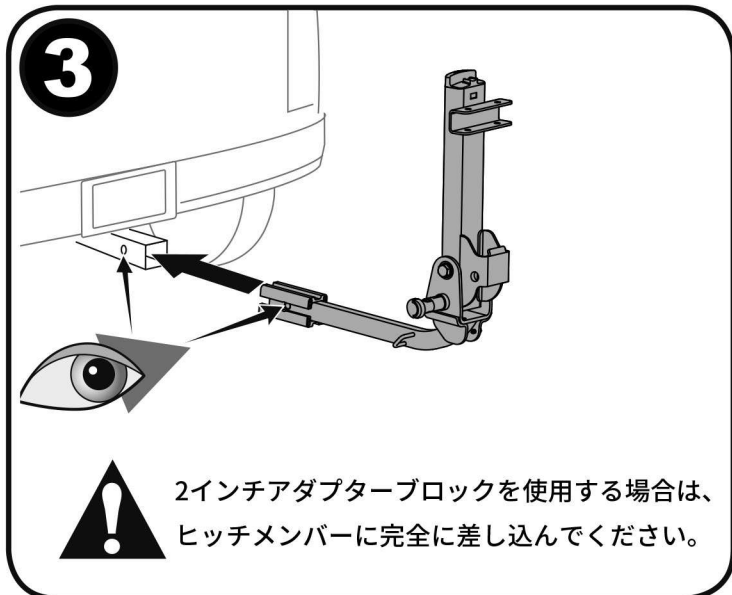
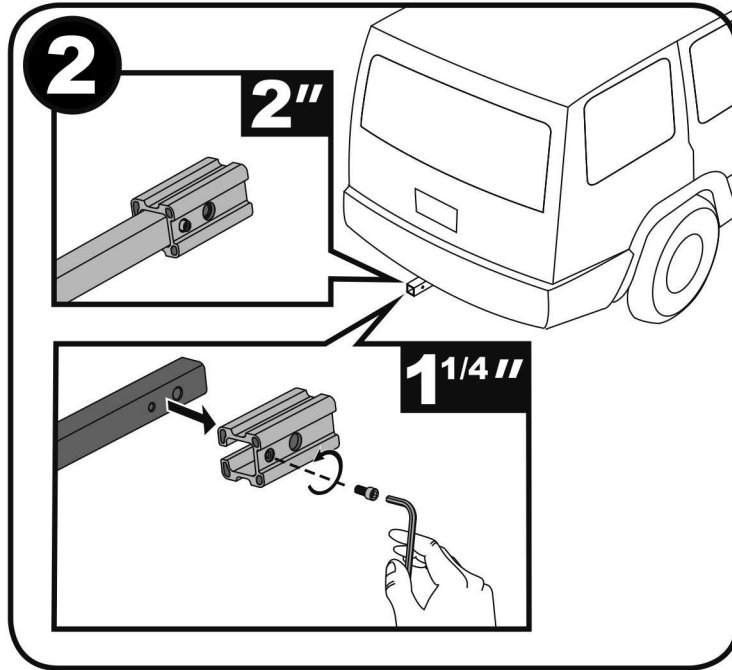
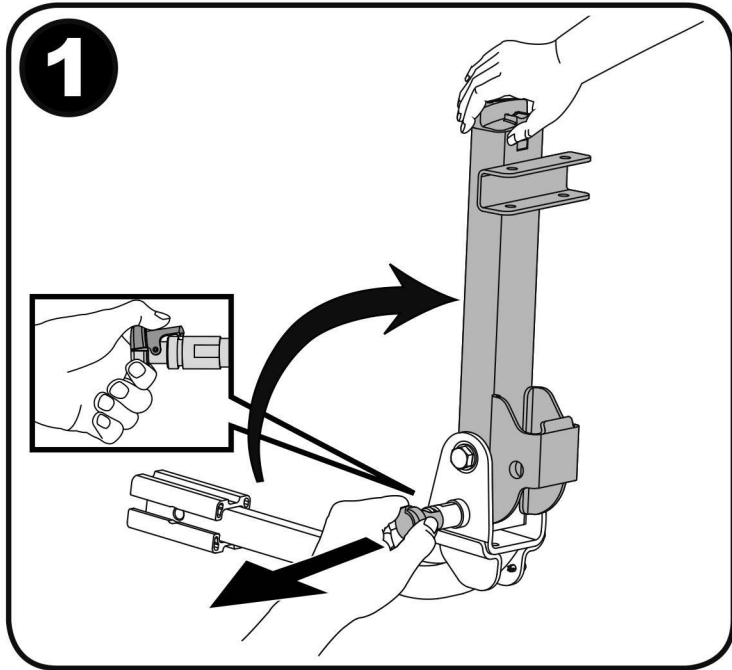
9/16インチレンチ

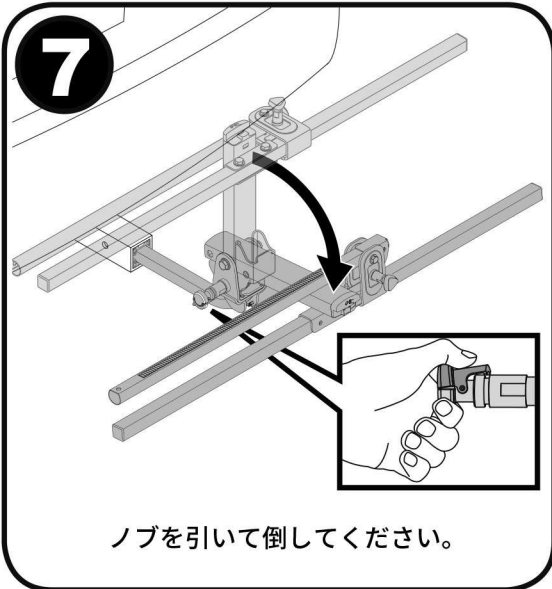


## セット内容

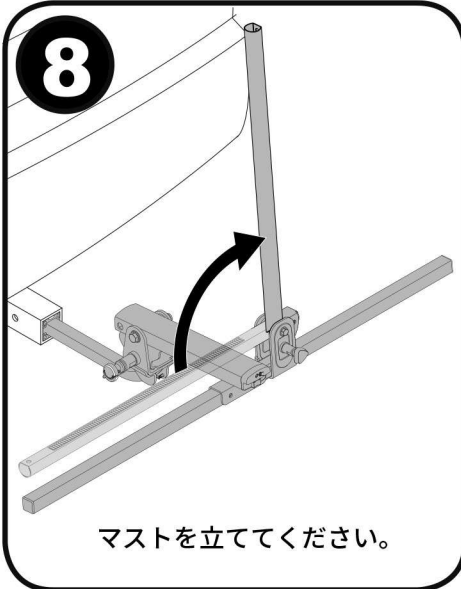


# 取り付け

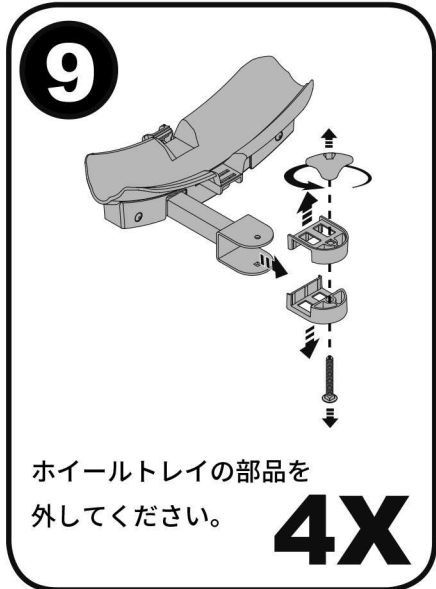




ノブを引いて倒してください。

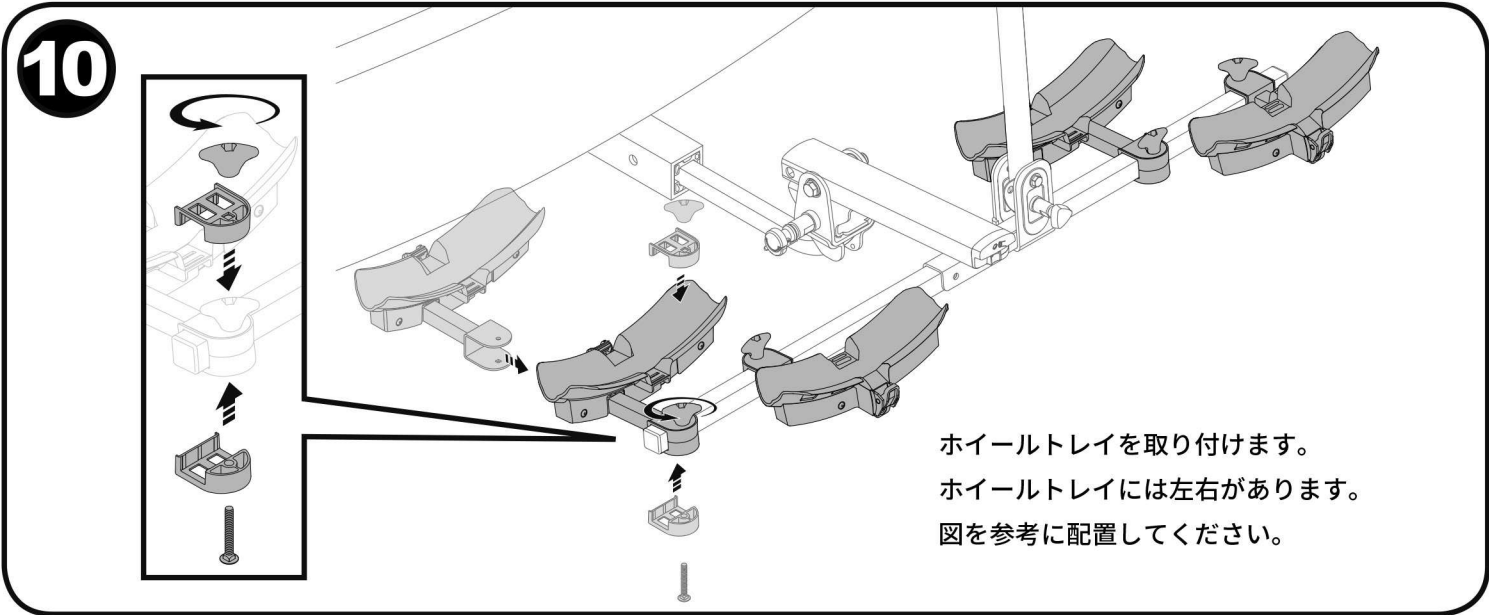


マストを立ててください。

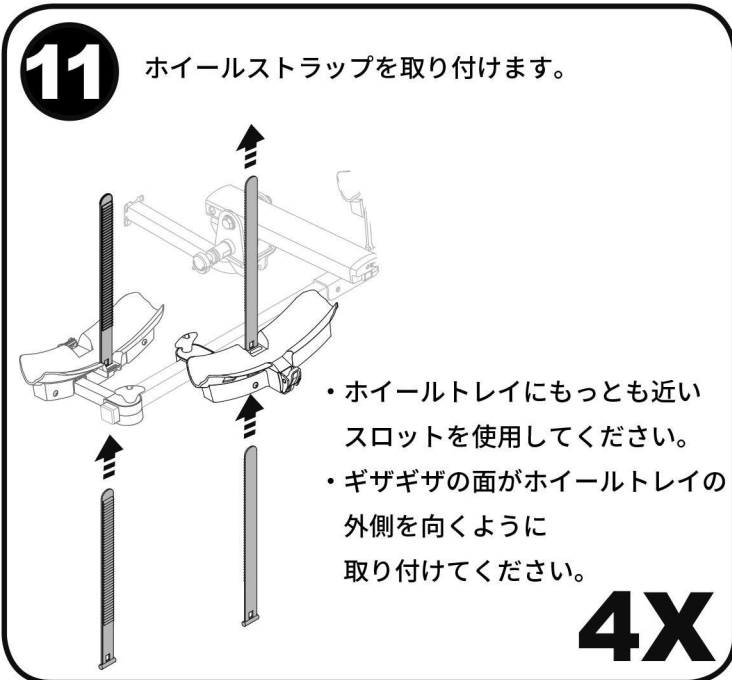


ホイールトレイの部品を外してください。

**4X**



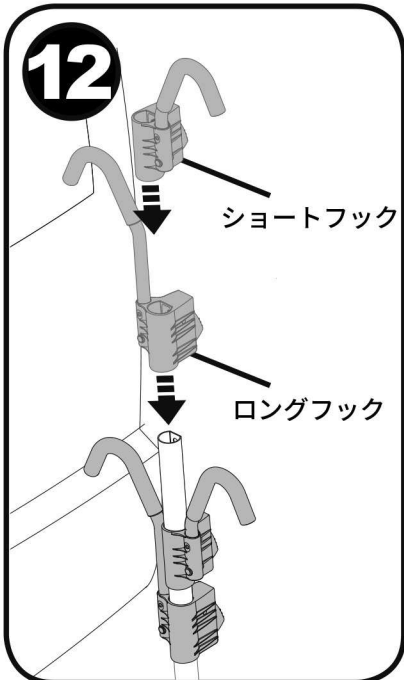
ホイールトレイを取り付けます。  
ホイールトレイには左右があります。  
図を参考に配置してください。



**11** ホイールストラップを取り付けます。

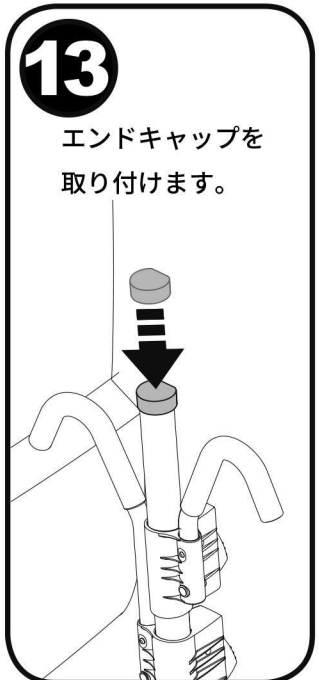
- ホイールトレイにもっとも近いスロットを使用してください。
- ギザギザの面がホイールトレイの外側を向くように取り付けてください。

**4X**



**12**

ショートフック  
ロングフック

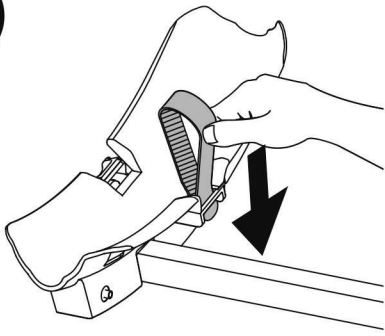


**13**

エンドキャップを取り付けます。

## 積み込み

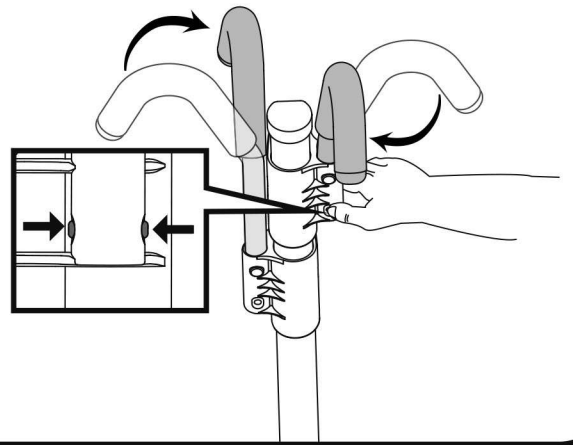
14



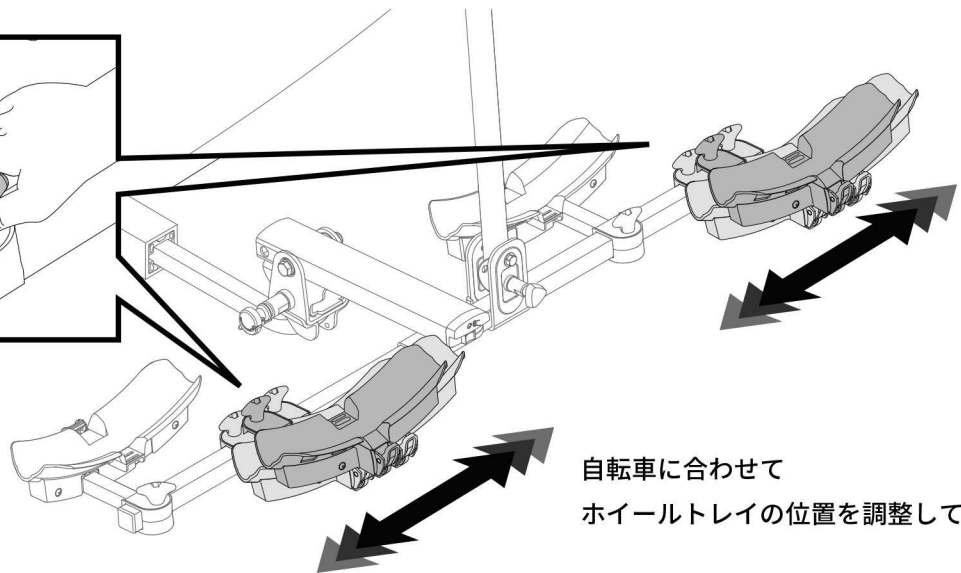
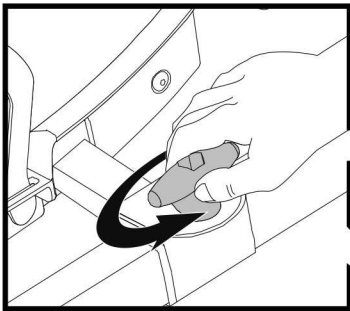
ホイールストラップが邪魔にならないように、折りたんでスロットに差し込んでください。

15

自転車をスムーズに積み込むために、フックを回転させることができます。

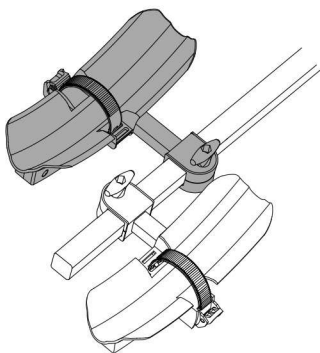


16

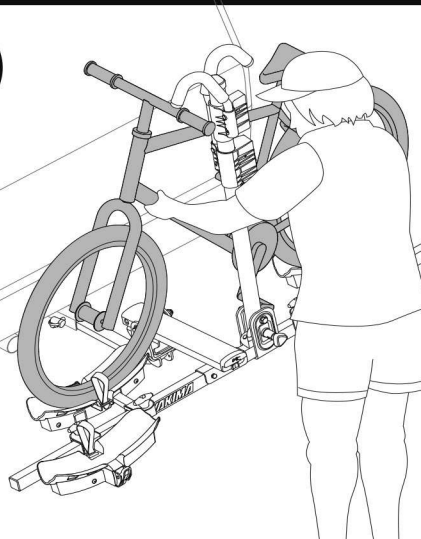


自転車に合わせて  
ホイールトレイの位置を調整してください。

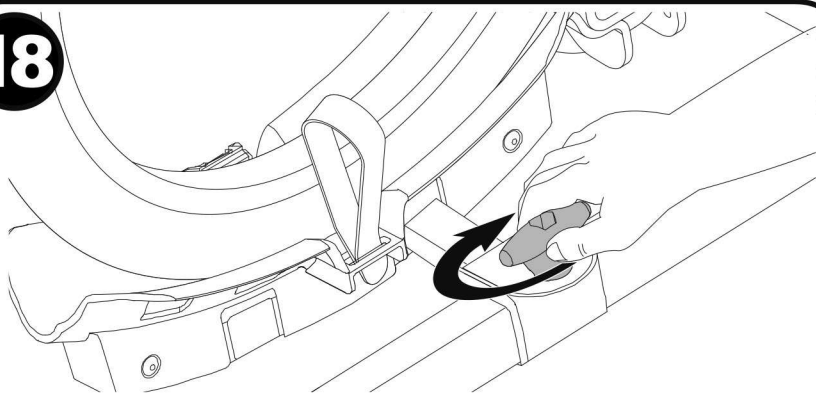
ホイールトレイは、下の図のように位置を入れ替えることもできます。  
自転車に合わせて位置を調整してください。



17



最も重い自転車を車体側に  
積載してください。

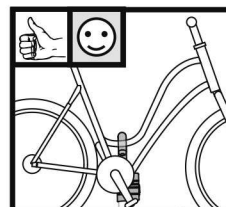
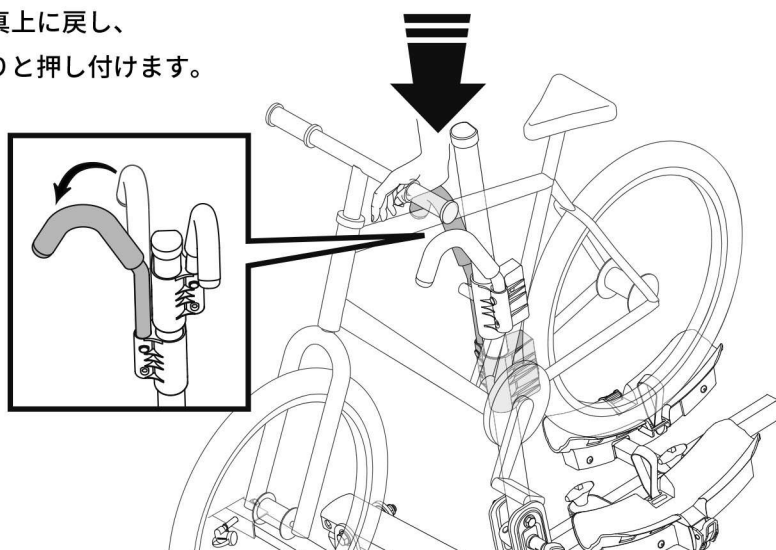
**18**

ホイールトレイのノブを締め付けてください。

自転車に合わせてショートフックと  
ロングフックを入れ替えることができます。  
エンドキャップを外し、  
フックの位置を入れ替えてから  
エンドキャップを取り付けてください。

**19**

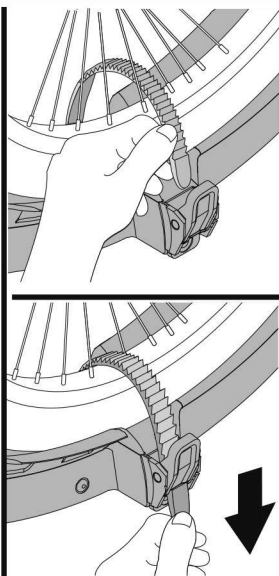
フックを自転車の真上に戻し、  
フレームにしっかりと押し付けます。



ショートフックをロングフック(#8880525)に、  
またはロングフックをショートフック(#8880526)に交換することができます。

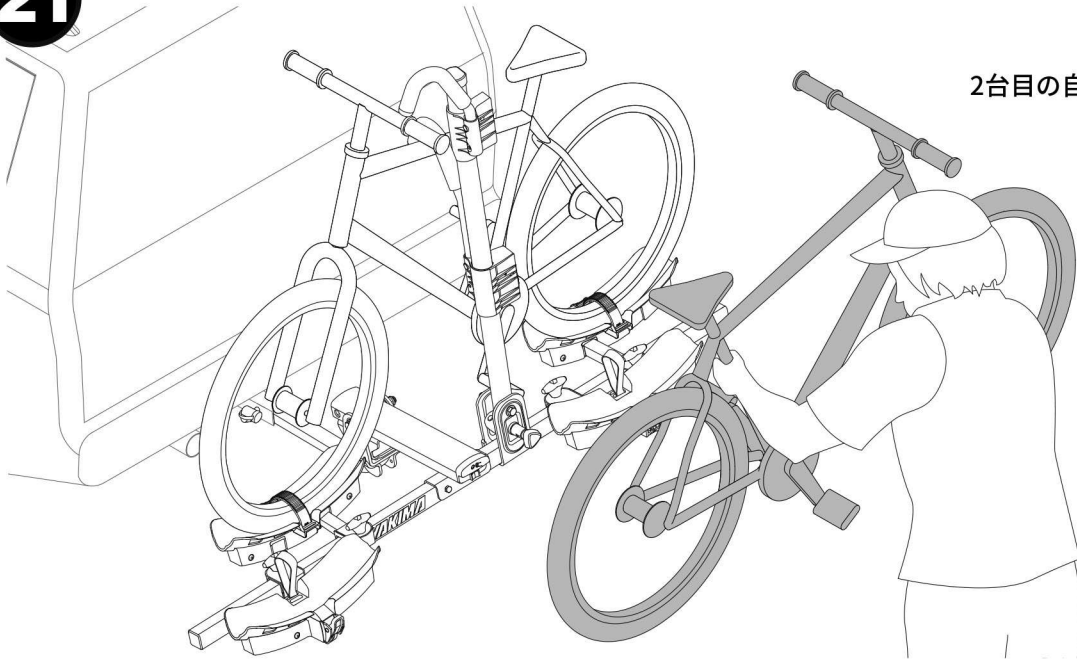
**20**

- ホイールストラップをスポークの間から通し、ホイールトレイのスロットに差し込みます。
- バルブがある部分は避けてください。
- しっかりと、きつく締め付けてください。



タイヤ幅が3~4.5インチの  
自転車を積載するには、  
ファットストラップ(#8002470)を  
ご使用ください。

21

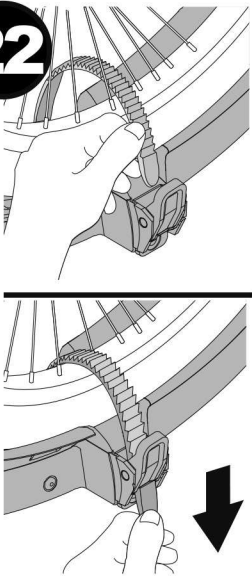


2台目の自転車を積み込んでください。

自転車同士が干渉しないように注意してください。

自転車の向きを交互に積むのが望ましいですが、同じ向きで積み込むこともできます。

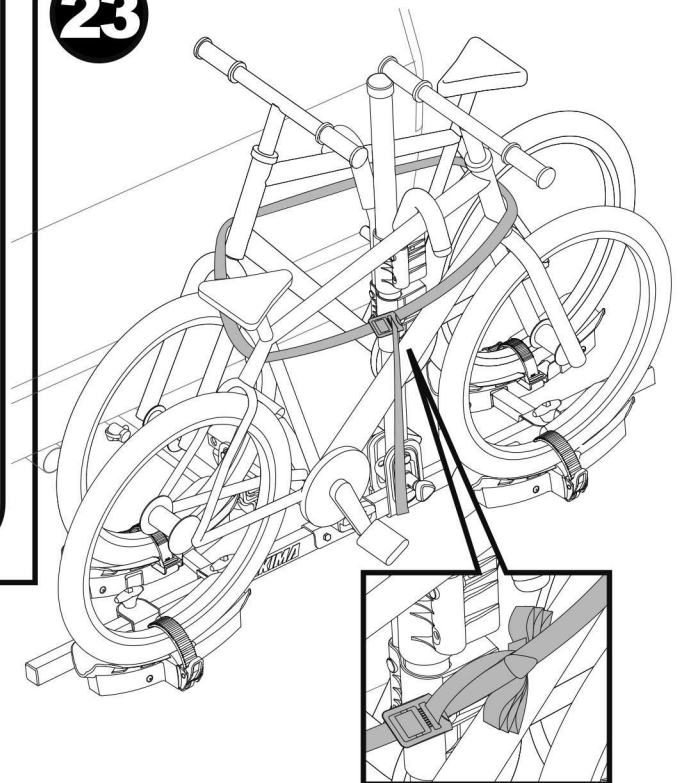
22



- ホイールストラップをスポークの間から通し、ホイールトレイのスロットに差し込みます。
- バルブがある部分は避けてください。
- しっかりと、きつく締め付けてください。

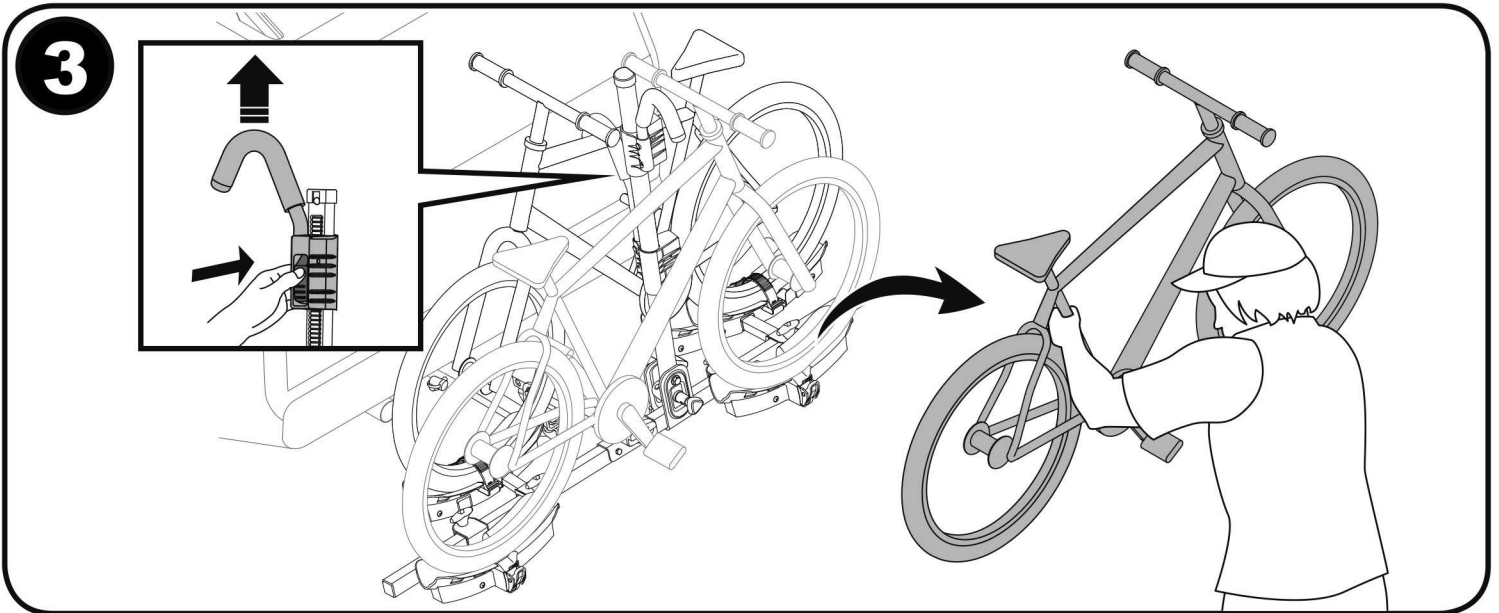
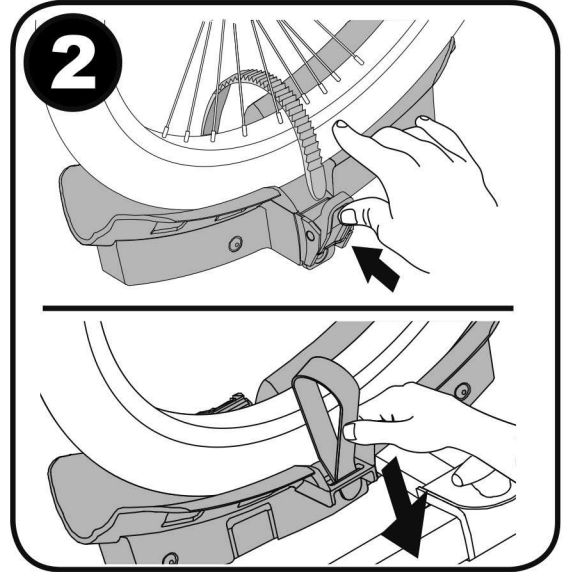
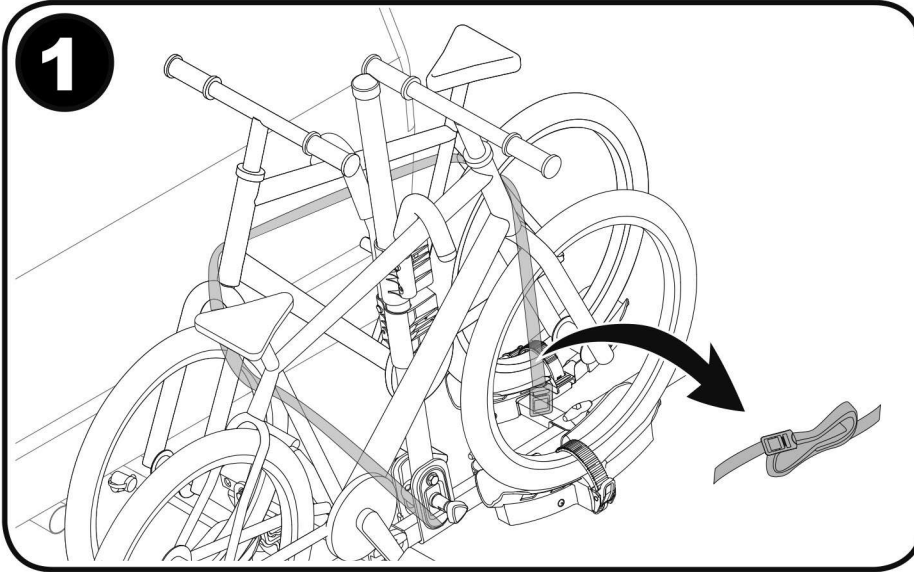
2X

23

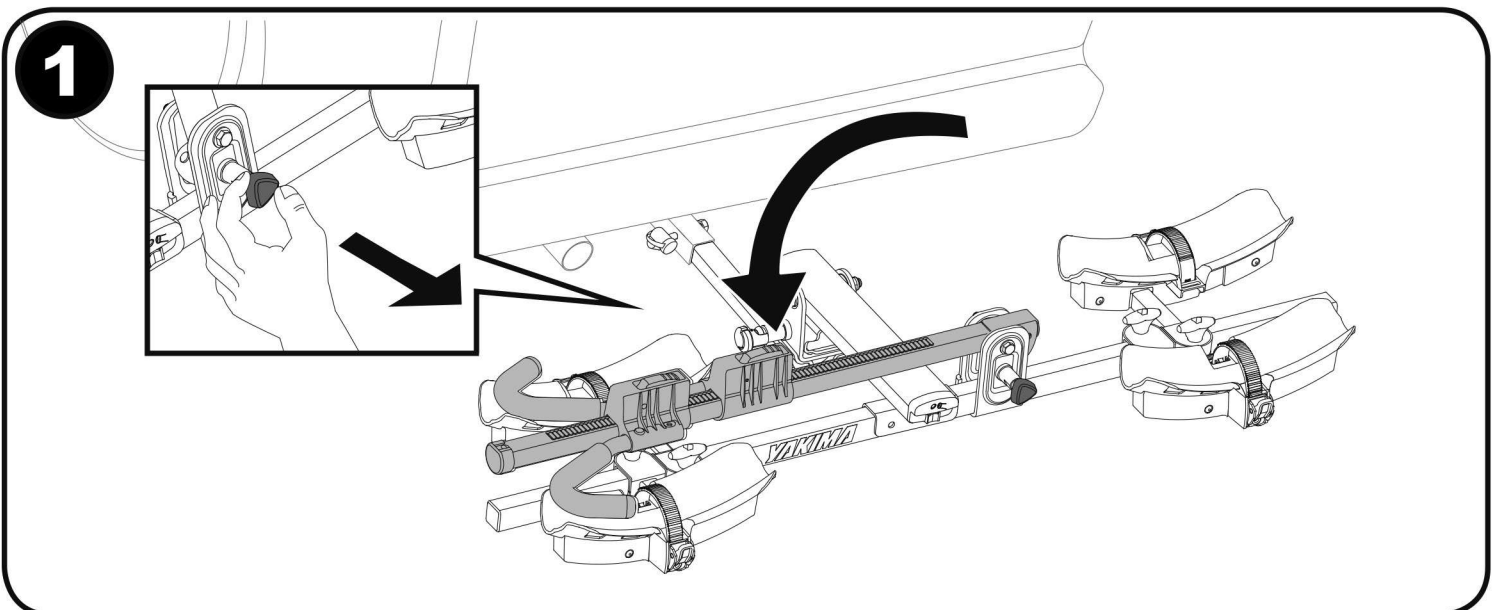


セーフティストラップを使用して自転車同士を固定し、マストの周りにも固定してください。

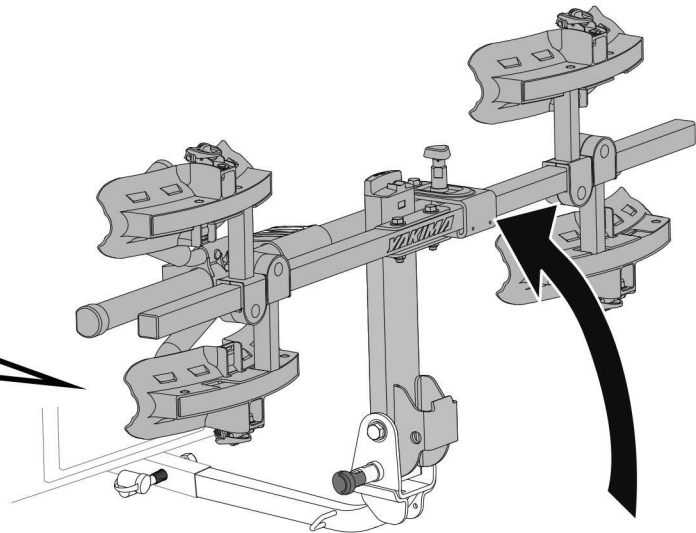
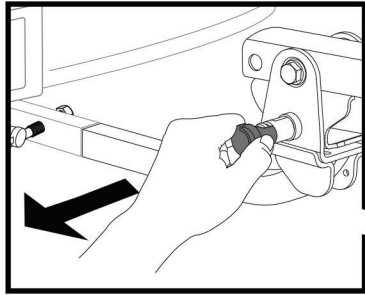
## 荷下ろし



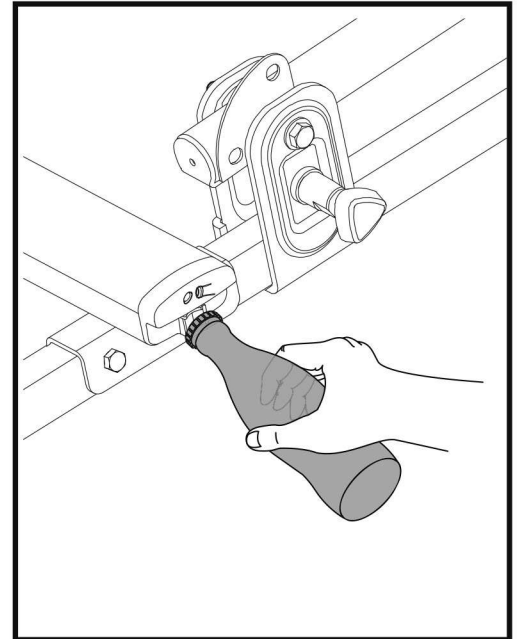
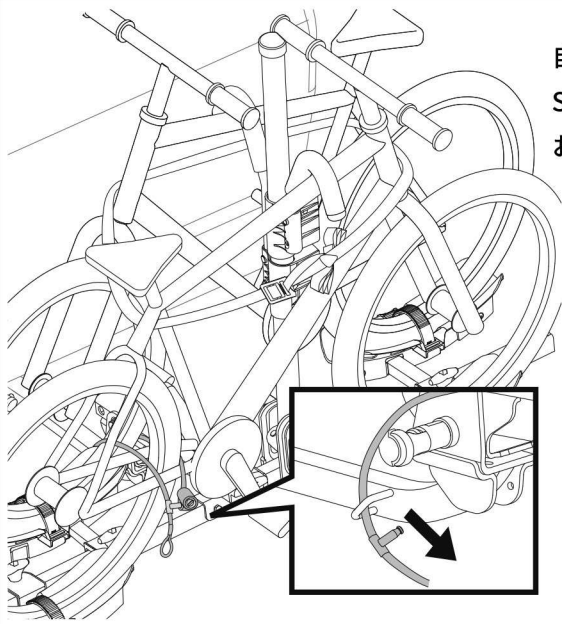
## 折りたたみ



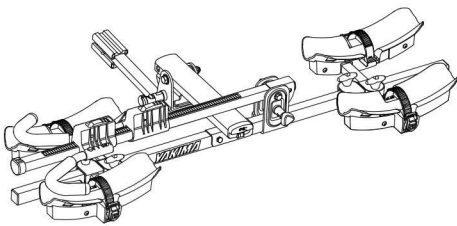
2



自転車の盗難防止に、  
SKSロックケーブル(#8007233)が  
おすすめです。



製品重量



17.7kg



積載可能自転車(1台あたり)



20kg



## 取り付けに関する注意点

- スペアタイヤが干渉する場合は取り付けないでください。
- トレーラーやキャンピングカーなどの車両には取り付けないでください。
- 自動洗車機を利用する際や自転車を積載しないときは、キャリアを取り外してください。

## 安全点検

- ・フックが自転車のフレームにしっかりと固定されていることを確認してください。
- ・ホイールストラップにひび割れや摩耗がある場合は交換してください。
- ・全ての金具が説明書に従って確実に固定されていることを確認してください。
- ・自転車のタイヤを、高温になったマフラーの近くに置かないでください。
- ・自転車がキャリアにしっかりと固定されていることを確認してください。

## 使用に関する注意点

- ・オフロード走行の際の使用は推奨されておりません。  
車両、ヒッチメンバー、自転車が損傷するおそれがあります。
- ・チャイルドシート、パニアバッグ、ホイールカバー、自転車用カバー、電動機付き自転車のモーターがついたまま積載しないでください。  
また、2人用自転車、リカンベント自転車は積載しないでください。
- ・自転車を積載する場合は、必ずセーフティストラップを使用してください。
- ・自転車が地面に接触しないように注意してください。
- ・スピードバンプを通過する場合は、時速8~16kmで走行してください。
- ・車両関連法規を遵守してください。

## ヒッチメンバーに関する注意点

本製品は、クラス2~5のヒッチメンバー用に設計されています。クラス1のヒッチメンバーには取り付けができない場合があります。お使いのヒッチメンバーの耐荷重をご確認ください。

## 重要

ご使用の際は、この取り付け説明書をよくお読みください。

## 重量制限

自転車の最大積載数は2台です。積載可能重量は1台あたり20kg、総重量40kgまでです。  
最大ホイールベースは122cmです。

**この取付説明書は、取り付け後も大切に保管してください。**

## 注意事項

### 取り付けに関して

積載物の固定が不十分であったり、ルーフラックやアクセサリーの取り付けが不適切だと、走行中にキャリアが落ちるなど重大な事故につながる恐れがあります。取り付け、取り扱い、使用は、製品および車両の説明書に従い行ってください。

この説明書に加えて、ルーフラックの取り付け説明書と車両の取扱説明書を確認してください。

本取扱説明書は、車両の取扱説明書と共に保管し、使用中は車内で保管してください。

安全のため、GSテストなど試験済みのルーフキャリアのみを使用してください。(※GSテストとは、ドイツの製品安全法に基づいて行われるテストで、国際的にも認められています。)

フロントとリアのクロスバー間隔が指定されていないルーフラックの場合、少なくとも700mm、もしくは可能な限り大きく間隔をとるようにしてください。アクセサリー・ラックに穴を開けるなど加工をしての取り付けは推奨しておらず、保証対象外となりますので十分ご注意ください。

取り付け金具と積載物がしっかりとフィットし、問題なく機能するかを、以下のような時に確認してください。

- ・出かける前
- ・ラックまたは積載物を載せた後
- ・短い距離(50kmまたは30分)を走行後
- ・長時間の移動では定期的に
- ・悪天候、悪路走行時は2時間おきに
- ・車両から数時間離れた後(外部からのダメージ有無確認)

### ラック取り付け

ルーフラック、アクセサリーラックに指定されている最大耐荷重、または車両メーカーが推奨する最大耐荷重を超えないように積荷をしてください。  
最大重量＝ルーフラック本体重量＋アクセサリーラック重量＋積載物重量

積載物は可能な限り低く積み、かつ荷重を均一に分散させてください。

積載物がルーフラックの積載面から大幅にはみ出さないようにしてください。

### 走行中の注意点

走行速度は、キャリアの積載物と制限速度に適したものでなければなりません。

どのような積載物を運搬する場合でも、車両の速度は道路の状態、交通状況、天候などあらゆる条件を考慮に入れてください。  
車両のハンドリング、コーナリング、ブレーキング、横風に対する対応は、積載物の重量、荷姿、形状などによって変化します。

オフロード走行は推奨しておらず、車両やギアの損傷につながる恐れがあります。

### メンテナンス

不使用時、アクセサリーラックは入念に拭き上げメンテナンスし、安全な場所で保管してください。(冬期は特に)  
水溶性洗剤、もしくは一般的な洗車液を使用し、アルコール、漂白剤、アンモonium添加剤が入っている液体は使用しないでください。  
燃費と他の道路利用者の安全のため、アクセサリーラックとルーフラックは、使用しない時は取り外して車庫などの屋内で保管してください。

アクセサリーラックに損傷がないか定期的に点検してください。  
紛失、損傷、磨耗した部品は交換してください。スペアパーツは、YAKIMA 正規品のみを使用してください。

ルーフラックやアクセサリーラックに加工を加えたり、メーカーが供給した以外のスペアパーツやアクセサリーを使用したりすると、メーカーの保証が失効し、それによって発生する物的損害や事故はお客様の責任になります。  
本取扱説明書を確認の上、供給された正規部品のみを使用してください。

# YAKIMA®

TAKE IT EASY.

メーカーサイト：<https://yakima.com/>  
日本語サイト：<https://yakima.auto-proz.com/>

YAKIMA 日本正規代理店

 **AUTOPROZ**

株式会社 オートプロズ

〒911-0042 福井県勝山市荒土町松田23-20

TEL：0779-89-2171

Mail：[info@auto-proz.com](mailto:info@auto-proz.com)

HP：<https://www.auto-proz.com/>